みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2016 vol.227

毎月1日発行

4号





- ●東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」 第2弾
- ●震災から5年 「こころの復興」 NPO法人仙台傾聴の会
- ●50回目を迎えるもったいない市 ACT53仙台

(みやぎNPOプラザからのお知らせ)

新入居団体 NPO法人アミューズおひさま

杜の伝言板ゆるる ホームページ



日本大震災から五年を経て

募金サイト『復興みやぎ』で 支援したNPOの「今」



http://www.fukkou-miyagi.jp/

『復興みやぎ』で、支援した9団体の中から、 本誌面では、3団体をご紹介しています。

- NPO法人のんび~りすみちゃんの家
- **●NPO法人みどり会**
- MPO法人みやぎ身体障害者サポートクラブ

では、下記6団体の最新情報も掲載中です

- NPO法人輝くなかまチャレンジド
- MPO法人住民互助福祉団体ささえ愛山元

体がどのような活動を続けてきた

近況を含めお伝えします。

です。震災から五年が過ぎ、

各 団

お伝えしました。今号はその続編 金を呼びかけた被災団体の「今」を

先月号では、『復興みやぎ』で募

- NPO法人泉里会
- NPO法人創る村
- NPO法人どんぐりの家
- NPO法人なごみ

どで、その収入源は不安定で、 体であっても資金が必要です。NP 足しがちなのが現状です。 業収入、そして助成金や補助金な 同する会員からの会費や寄付、 〇法人の資金源は主に、活動に賛 めに活動を続けるには、 地域で支援を必要とする人のた 非営利団 事

ています。 調達のハードルはさらに高くなっ 補助金等が減少傾向にあり、資金 かし、五年経ち復興予算をはじめ、 活動や復興に集中できました。し 金など多くの支援があり、自らの 寄付や民間の助成金、公的な補助 震災直後は、人的支援とともに

引き続き力強い支援が求められて 被災地の復興はまだ道半ばです。

利用者の安全を考え高台へ移転

〇法人のんび~りすみちゃんの家 東松島市を拠点に活動するNP 地域のニーズに応え、 宅老所

は

きな被害を受けました。 デイサービス、デイホーム、グル 持った人も誰もが安心して暮らせ ていました。 プホームで多様なサポートを行っ 日本大震災で三棟が津波により大 して活動を続けていましたが、 自分の家のような場所を目指 高齢者も障がいを 東

ません。

用者のことを考えると不安は消え

で避難体制を整えてはいても、

助金、 二〇一一年七月には全壊を免れた ボランティアの協力も得ながら、 自宅を改修し、利用者の受け入れ 『復興みやぎ』を通じた募金や補

だ末、代表の伊藤壽美子さんが後

購入、建築にかかる総額は、 嬉しいことですが、新たな土地

億円を越えると言います。

悩 推定 0)

継者の娘さんとローンを組み、

在の拠点に事業所とデイサービス

で制限されることなく、 事業を運営しています。 保険適用のデイサービス、 受け入れたい」という強い想いから 介護保険制度外の宅老所と、 居住地や要介護認定の有無など 訪問介護 「誰でも 介護



ると言いま 今も、満潮 年が経った が迫ってく し、家の目 道路が冠水 や大雨時に の前まで水

ました。

安全面が確保されるの

高台への移転も検討を続けて

を再開しました。 自己資金で何とか工面し、

を残し、

宅老所を高台へ再建する

物販ができるサロンも開きたい

と年内完成予定の新拠点の活用に

み作りのため、

同敷地内に飲食や

ことにしました。人が集まる仕組

だと言う伊藤さん。 が足りません。 期待が膨らみます。 宅老所の夜勤体制を考えると人手 十七名ですが、手厚いサポートと さらに「人手不足」も大きな課題 現在職員は

さんは語ります。「ここを必要と 考え、これからの事業の在り方に 年。「自分達が生かされた意味を その強い意志を感じました。 続けていきます」優しい声からも からも地域に寄り添うサポートを する地域の皆さんのために、 ついて整理していきたい」と伊藤 一心で、 地域に根差した活動を続けた 宅老所を始め今年で二十

▶【のんび~りすみちゃんの家】 パドル体操リハビリの様子

返ります。

ようやく整い始めた運営基盤

プホームニつと、 センター二つを運営する精神障が い者の自立支援団体です。 みどり会は、 仙台市内でグル 小規模地域活動

ターを間借りし活動を続けながら する利用者のため、障がい者セン けました。工房の再生を心待ちに た農地も失い、大きな被害を受 けを残し全壊。備品や作業場だっ ター「みどり工房若林」は、 員が一丸となり物件を探しました。 荒浜にあった小規模地域活動セン は非常に難しいことでした」と施設 者の障がい者施設への偏見が強く、 長の今野真理子さんは当時を振り つけたい」という一心で利用者・職 希望に沿った拠点を見つけること みんなが集まれる工房を早く見 震災直後であった上、不動産業 東日本大震災で仙台市若林 基礎だ

ぎ』で掲げた 金により達成。 などの補助 員や個人、支 金目標額は会 援団体、行政 一千万円の募

現在の拠点と

『復興みや

使用を決めましたが、雨漏りなど なるビルを見つけ、二〇一一年六 皆で知恵を絞っていますが、 移転費用などの捻出についても、 日々今野さんの心配は絶えません。 るか、老朽化が悪化した場合、ま です。このビルでいつまで過ごせ ており、修繕の見通しは無い状態 の老朽化による弊害が現在も続い がまず第一と考え、仮の場として やパンチングレザー (※)などの手 農作業などの活動を、 月に新施設で活動を再開しました。 たニーズに合う物件が見つかるか、 ようやく確立しつつあります。 芸に切替え、利用者の作業基盤も しかし、 自分達の居場所づくり さをり織り まだ

で来ることができました。心から 温かいご支援をいただき、ここま ※全面に規則的に穴が模様になっているフェイクレザー 基盤もでき始めています。 指していく、と展望を語りました。 を足掛かりに、さらなる発展を目 者・職員 | 丸となってきたこの五年 感謝しています」と今野さん。 利用 「皆さんのお力添えにより運営 沢山の

の潤滑油になっています。

利用者の笑顔を取り戻す活動・

ポートクラブは、 栗原市のみやぎ身体障害者サ 事故や病気など

> を見出しながら自立・社会参加し により後遺障害を負った中途障が して、仲間と助け合い、 趣味や創作活動などを通 生きがい

ンターころんぶす」と、介護保険 ていくことをサポートする団体です。 水」を運営していました。 デイサービス施設「ころんぶす清 者自立支援のための「サポートセ ショートステイができる、障がい 震災当時は、 デイサービスと

る時、 ろを多くの皆さんに助けられまし る基金』などの補助金を得ました。 や、株式会社デンソーの『はあとふ はなく、 全を考え、 んぶす清水」は倒壊の危険性が高 の、度重なる地震により、「ころ 部に比べ大きな被害は免れたもの 「自己資金では賄いきれないとこ ました。とはいえ多額費用のあて いと診断されたため、利用者の安 震度七だった栗原市では、 全国から寄せられた寄付 資金獲得に頭を抱えてい 新施設再建を決断し 沿岸

まだ課題は山積みです。

タキ子さん。 事長の野澤 ます」と理 感謝してい た。心から

げ やぎ』で掲 『復興み た 募

るんぶす西館」が新築されました。 「サポートセンターころんぶす」敷 目標額一五〇〇万円を見事達成し 地内に介護・デイサービス施設「こ

ことや、「友達も沢山でき、この 親切で元気をもらっています」と を感じています。 ような身体になった今も働く喜び 笑顔が見られるようになってきた という利用者の表情に、日に日に ビリになるよう考えられています。 ことを目的として、「ころんぶす」 ながら、生活の質を向上していく 自らできることを発見し、活かし だ見守るだけのサポートではなく 利用者の日常生活をお世話し、 ぎ身体障害者サポートクラブでは、 での一日の活動・作業全てがリハ いう利用者からの嬉しい声も職員 震災後は表情がこわばっていた 六十代の若い利用者が多いみや 職員の皆さんも

る予定です。付き添う家族の負担 ます。「これからも利用者主体の細 を少しでも減らしたい、 やかなサポートを続けていきます」 用者の希望が叶った施設だと言い 急時に宿泊できる宿泊棟が完成す 点敷地内に、介護保険対象者が緊 と優しさが伝わってきました。 言葉一つひとつから野澤さんの誠意 二〇一六年四月末には、 という利 活動

▶ (みどり会) 手芸作業の様子

▶ 【みやぎ身体障害者サポ 大根漬け作り トクラブ】

農園班

災から5年

36 ろの復



もいる。

ポートセンターでの「傾聴茶話会. 独居個人宅に 等を毎月十五回開催してきた。こ げ住宅者向けの仙台市市民活動サ 各仮設住宅集会所、又は借り上 を受けて、避難所から「傾聴活動」 者施設に延べ八, アを派遣。被災者が多数いる高齢 こには延べ三,九二二名のボランティ を始めて今日まで継続して五年間 三月下旬から宮城県医師会の依頼 これまで、当会は震災発生後の 六六七名、

で開催し、 対面相談を毎 聴サロン」の 取市、岩沼市 月仙台市、 さらに「傾 名

▶仮設住宅での茶話会

きた。

のボランティ

-, O二九名

アを派遣して

い心の傷」を抱えている人が七割 ではある。しかし、このアンケー ろの復興」は中々見えにくい部分 は目に見える形で分かるが「ここ 果がある。ハード面での整備復興 思い出しつらい」七十%超との結 者アンケート調査によると「震災 ト調査の結果でわかるように、「深 震災から五年、 被災三県の被災 ~平成二十七年) 件の相談を受けた。(平成二十三 相談も実施し、これまで一一七二 名の相談を受けてきた。また電話 の話を聴く場の設定をして三四七

人材育成として

その地域(登米市、富谷町、美里町、 座」「こころの健康講座」「民生委員 ランティア養成講座」「傾聴基本講 活動をしている。 生して仮設や高齢者施設等で傾聴 では、傾聴ボランティア団体が誕 柴田町、 養成講座」で八七二人を育成した。 講座」等を依頼により実施し、 災後五年間で「傾聴ボランティア 向け講座」「子育てサポーター養成 大和町、名取市、岩沼市、大河原町 宮城県内各市町村での「傾聴ボ 白石市、塩釜市、山元町)

成講座」を受講する方が多くなり ぐらいからは、 実際に「傾聴ボランティア」として から進んで「傾聴ボランティア養 分も人の役に立ちたい」との思い の受講者が多かったが震災後三年 でも力になりたい」との思いから 災者のために傾聴を学んで、少し この地域には被災者が多数在住 震災当初は地域の方々が「被 被災者自身が「自

にも相談することが出来ない方々 れこそが きた。こ 被災者の くなって 方々も多 活動する

がった姿 自立に繋

思われる。

ないかと なのでは

代の反応の良さを感じながら楽し 施した一般市民、災害ボランティ 待したい。 若い方々への「傾聴」の広まりを期 く出来た講座に感謝すると共に ていく、 内容の満足は実技の「ロールプレ の方々のアンケート結果によると た。ほとんどが初めての方々で イング」が良かったとの結果が出 大満足七十五%、満足二十五%。 ンティアが二十名参加をした。そ 傾聴」を知ることで活動に活かし ース)には若い世代の災害ボラ ,向け養成講座(三日間十二時間 昨年十二月に初めて石巻市で実 等大きな反響だった。若い世 日常生活の中で活用でき

傾聴茶話会」のエピソード

「市外からの入居で周りの人と



がって を頂いて 話を聞 間活動 等々の声 の活動 のコメン いる。 たから」 軽くなった」と言われた。 ない。 り、五年 励みとな 貰ったから」 たから」「じっくりと話を聴 方々からは「寄り添っていただけ 話せなかったことを話したら心が 話をされ、最後に「ずっと誰にも なかった辛い気持ちを涙ながらに 日、を一番楽しみにしている」。 何でも聴いてくれる〝傾聴の会の こにいられない)しかし、 そ者だから余計な事を言ってはこ 郷の話を知ろうとしても耳を傾け ・その他「傾聴茶話会」仮設 てくれる人も無く、 トが当会 ・「三年十ヶ月の間、 これら 続に 話題にも口を挟まな いてくれる人もいな の の い 事業を通じた成果 累計 平成 28.年 26 年度 23 年度 24 年度 25 年度 2月現在 「お茶会の場があ 雷話相談実施件数 40 件 180 件 206 件 263 件 483 件 1.172 件 話す気になら ボランティア養成講座 育成者人数 誰にも話 952 人 ,033 人 茶話会ボランティア人数 550 人 732 人 個人字訪問ボランティア人数 い 施設訪問ボランティア人数 等 い て \mathcal{O}

た時、

対面でじっくりと親身に話

後「仙台市市民活動サポー

トセ

ター」での「傾聴茶話会」へ参加

ている。

▲事業を通じた成果

ると思

設など精力 高齢者の施 復 に活動を 興 て つま 住 お h 宇

「いつまで し て お り、 的に活動を 設など精力	復興住宅、ボランティボランティ		
傾聴活動	受益者人数		
施設訪問	5,398 人 312 人		
個人宅訪問			
仮設等茶話会	1,727 人		
支援者人材育成	1,801 人		
個別電話相談	483 人		
傾聴サロン	85 人		

9,806 人

会の開催に扱ぎ付けた。

現在は当

▲延べ受益者数9,806人

計

動もその一部を担えたのでは の当会員延べ二三,二二二名の活 NPO法人として、 とは難しいが、少なくとも地元の 一十七年と宮城県震災復興担い 震災から五年 ない

ま た自分の 丁寧に ľί (t 故 設での から初 まって 居が決 興住宅 被災者 めて仮 への入 れ あ 復

話をすることは無く、

傾聴茶話会」に参加 □施設 傾聴サロン 啓発事業 電話相談。 156 □個人宅 その他 21 ■仮設・復興住宅 支援人材育成 519 ■支援人材育成講座 ■個別電話相談 施設 1.925 をし ■啓発事業 仮設・復興住宅 1,033 ■傾聴サロン て、 ■その他 延べ活動者数 そ 個人宅 312 4,137人 \mathcal{O}

▲平成27年4月~平成28年2月 延事業活動従事者数

徹するということにある。 研修会は年間十回を超え、 「傾聴」を学んで、

がっていると思われるし、 これらが会員の活動への姿勢に繋 を実施し、 動の総振り返りやグループワーク こそ五年間継続出来る力が付 でのグループワークも行っている。 だと思われる。 さらに毎月支部定例会の中で活 毎年十二月には全会員 だから いた

り、「傾聴ボランティア養成講座! 聞き役になりたい」との思いにな を聴いて貰った経験から「自分も

設立、「傾聴茶話会」の準備に奔走

目身の復興住宅集会所での自治会 を受講して活動を始めた。そして

して復興住宅での第一回傾聴茶話

0

「こころの復興

「こころの復興」を数字に と考えている。平成二十六年、 表すこ

の形を取らなかったのは「傾聴」に 他の茶話会と違って物を作るとか と思われる。 そが傾聴によって自立へ向かった う思いに至っている。 も被災者と呼ばれ 振り返りを行うという手法を取っ 動の終了後は各リーダーを中心に 日々行っており、そのための会員 当会の「傾聴茶話会」の たく 自己研さんを まさに彼こ ない」とい 毎回活 会員は 特徴 頂いた経緯もある。 Ν (内閣府ホー

Ρ

0

等支援事業補

助

金

の

交

付

ムペー

(にも掲載)

聴ボランティアの視点Ⅱ」の中に ています。 方面からの寄稿も含めて編集を は様々な形の「こころの復興」、 手立てを検討している所ではある。 も受けている中で、 補助金も打ち切りになるとの通達 活動を今後も継続していくため しかし、 この度発行の「こころの復興 ※一冊目は ご覧頂ければ幸いです 次年度から復興支援 無料(送料実費負担) 当会は、 この 傾

料 の は 5 0 0 円 寄付(送 一冊目から 実 費 負

NPO法人仙台傾聴の会

下記連絡先

までお問合

くださ

す

詳細は、

0

〒981-1232 名取市大手町5-6-1 名取市市民活動支援センタ・

TEL: 090-6253-5640 ●FAX:022-343-9705

●E-mail:moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp

担)をお

願

いいたし

ま

URL: http://sendaikeicho.web.fc2.com/

'傾聴ボランティアの視点Ⅱ」 今回発行した「こころの復興

为四旗艇

8

2016

定非営利活動法 値台傾聴の会

0回目を迎える。 矢吹

げました。 月に「ACT53仙台」は産声をあ 今から二十五年前の平成三年一

動」など、 ていました。 が生まれ、また成果を上げはじめ て全国に先駆けた「脱スパイク運 と活動していた「仙台共同購入会 安心安全な食べものを購入しよう を進める会(パック連みやぎ)」や た頃です。「牛乳パックの再利用 (現・あいコープみやぎ)」、そし 地球環境問題が話題となり始め 仙台にも市民活動の芽

53仙台」発足のきっかけでした。 を募ったのです。それが「ACT 問題から取り組むことにして仲間 たい」との思いから、身近なごみ の為に「美しい地球を残してやり そして、一人の親として子や孫達 子育てをしながら会社員として働 分に何ができるか考えていました。 とした地球環境問題に対して、自 いていた私は、地球温暖化を始め 当時七歳、五歳、三歳の三人の

もったいない市

を除き年二回開催、 い 大賑わいでした。 マーケットもない時代でしたから ない市」を開催。 平成三年四月、「第 震災の年の四月 当時はフリー 今年の四月 一回もった

> 目を迎えることになりました。 二十九日には第五十回目となる節 もったいない市は「暮らしを見

ます。 チしていく」そんな場の提供と、 ものは必要とする人にバトンタッ ただいているイベントになってい 民の皆さんに毎回楽しみにしてい の場として継続してきました。市 「リユースを楽しく伝えるお祭り」 かう生活へ」「家庭で不要になった つめ直し、必要なものを大事につ

が各家庭で不要になったものなど 布】を回収し布類のリサイクルを 古着やきもの、使い古しの布類【古 を持ち寄り販売、もったいない思 「リユースマーケット」では出店者 いを手渡します。「古布の山」では 内容を紹介しますと、大人気の



▶「もったいない市」青空のもと開催

す。 広がるといいなあと期待していま が生かせました。この会場で多く 災者支援にあたり、ネットワーク ワークコーナー」を設けることに と交流できる場「いもづるネット が自らの活動をアピールし、 子どもなどいろいろな分野の方々 内で活動するNPOや団体、 の交流が生まれ、 しました。震災の時には私達も被 1―プなど、環境・福祉・復興 また五十回目の今回は、 市民活動の輪が 宮城県 市民

はP七・当団体連絡先までお問合 十三·十五参照)。 せください。 加団体を募集中です(詳細は、 現在、 各コーナーの参加者、 お待ちしています。 参加ご希望の方 Ρ 参

NPOとしての活動歴史

PO法人を立ち上げ、 力には頭が下がります。 社会に根を張っています。 するための組織基盤を固めて地域 た仲間達は、それぞれの分野でN 黎明期に共に熱く思いを語り合っ 二十五年が経過して、 事業を継続 市民活動 その

は

呼びかけています。

取り組んできました。それがAC 割けない状況にありました。 営に必要な収入を得られる事業を T53仙台の特徴ともいえるで 買い物ガイドブックの作成などに そのため最初から知恵とアイディ や問題は今も昔も変わりませんね。 に移せない、 専従もしくは活動に多くの時間を くが仕事を持ち、 的認知度が低く、 意識はあったもののなかなか行動 いは介護や家事を担う存在であり、 行うことが難しかったことにあり 経験を集約した活動に特化し、 その上、 女性の突き当たる壁 私を始め会員の多 かつ子育てある 続的に組織 問題

行政と市民に対するア



そして、

うに ごたえを感じています。 養成講座」に力を入れてきました。 ための「グリーンコンシューマー 環境に配慮した暮らしを実践する 民に対しては「もったいない市」や 様々な施策に反映させてくれまし 宮城県は環境行政に力を入れるよ 働きかけを行いました。 的 プローチに力を注ぎ、 大人だけではなく子ども向けの 上げてきたと思います。 紙芝居」や「買い物ごっこ」にも手 意見を交わしながら、 行政との協働は着実に成果を になり、 私達NPOの意見を 対等に建設 継続的. 仙台市や また市

課題と今後の方向

す。 そのものでしたが、残念ながら時 シューマー 暮らし」は結果的にグリーンコン も れなかったことはとても残念です な社会を築いていく、自分もその と共に忘れ去られようとしていま 一員である」ということを伝えき いると思います。 の使って創意工夫で乗り切る 時に身を持って実行した「有る なしの状況です。東日本大震災 深刻化する地球環境問題は待っ 震災をきっかけに「持続可 今後私達がすべきことを示し (環境に配慮した消費)

> とが、 たいと考えています。 を見直し、より充実したものに 境学習」のワークショップの内容 く育てるために、 ほしい。 ことに気づき、主体的に実践して のために「大きな力になる」という 商品を選択し購入する」というこ 自らが「環境に配慮し 環境問題の解決や次の世代 そういう人を一人でも多 これまでの「環 た生活や

終わりに

• • •

動きます。 生き物・省エネ・再生可能エネル み・空気・土壌の汚染・温暖化 環境問題は様々な切り口からア なネットワーク」「ACT53を活 ための行動」です。 はひとつ。 何ができるか考え、 を提案すればメンバー皆で応援し プローチできます。・・・水・ご する」ことを大事にしてきました。 一人ひとり違っていい」「ゆるやか ACT 5 3 仙台は、 自分の思いを実現する場と 食・・・など。 持続可能な社会を築く 基本となるのは「地球 実現に向けて アイディア ーマは

る交通費や日当などの活動費用は 有償です。 局体制にしています。 ACT53仙台は 無償では長続きしませ 活動 記に関す 事務



お茶でお待ちしています。 軽に事務局までどうぞ。 活動しましょう!お問合せはお気 h から。 さあ皆さ 是非 お 緒

ACT53仙台

仙台市宮城野区榴岡3-11-5 ・ポラス島田A105

●TEL: 022-295-2910、070-5322-2976

●FAX: 022-295-2910

●E-mail: act53sendainakama@yahoo.co.jp DURL: http://blog.canpan.info/act53

sendainakama/

みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPO プラザからのお知らせです。

NPO法人アミューズおひさま

ます。 もらうことを目的としたインキュ 力を蓄え、活動をより発展させて となる事務ブースを貸し出してい 〇や市民活動団体に、 ート事業です。 入居期間中に団体としての 活動の拠点

みやぎNPOプラザでは、

Ν

Ρ

さま」)が入居しました。 ヘアミューズおひさま(以下「おひ 今年二月には、 新たにNPO法

子ども達の笑顔のために

達がぽつん、ぽつん、 いるように見えました。 を振り返ると乳幼児を連れた母親 代表理事の平塚香代子さんが地域 自身の子育てが一段落した頃 と孤立して

ました。 ども達の笑顔のために、 ちゃを集会所に持ち寄り遊び場を 提供する活動を友人と二人で始め いな」と、自宅で眠っていたおも いるお母さん達がつながれたらい 平成十三年に平塚さん 孤立して は、

かりや、 母親達のニー 育てサロン、 在では、 で参加者が増えていきました。 集いは、 母親達との会話を大切にしたこ 誰でも利用できる一 回を重ねる毎に口コミ 子ゼロ歳児限定の子 ズに合わせて多様な 気軽な相談室など 時預 現 め

した。 防活動などの高齢者福祉にも力を スケアやコミュニティづくりを目 営住宅へ出向き、 した。 く幅広い活動を行うように と合わせて三本柱の活動となりま 高齢者の居場所づくり、 的としたイベントを開催したり、 入れたりと、 震災後は、子育て支援だけで へと広がってい プレハブ仮設住宅や復興 現在では子育て支援 被災者のスト 認知症 になりま

ハの輪、 やりの輪

お申込みはコチラから

13:00~17:00

13:00~17:00

りました。 実施することで増収も目指して 期間中には会員や寄付金獲得のた でした。 を考えた時に事務所経費を抑えら 力を入れることができるか。 を大事にしているということがあ 景には、 れるプラザの事務ブースは魅力的 ない収益のなかで、 ブースへ入居することを決めた背 の情報発信、 お ひさまが今回プラザの もちろん、 おひさまが支援の継続性 必ずしも十分とは 事業の拡大などを 三年間の入居 いかに支援に それ いえ 事

り返り、 平塚さんはおひさまの支援を振 「支援する側もされる側

ŧ

切にされています。 の輪』という言葉で表現され、 まのなかでは『人の輪』『思いやり 感じています。 の 思いやりに支えられている」と じつは人と人として、 その想いはおひさ お互

毎週水曜日

5/24(火)

今後の活動 様子。プラザ入居をきっかけに「人 きることを楽しみにして る」と早速新たな気づきがあった な団体の活力を感じることができ ます。 輪が広がって、 ひさまですが、「プラザでは色々 プラザに入居してまだ日が浅 には希望が満ち溢れ ίì 輪が いる」と

プラザのNPO向け相談

•税務相談

法人設立・運営相談

会計

F983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5 (指定管理者:認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

🕿 022-256-0505 🖷 022-256-0533 ⊠npo@miyagi-npo.gr.jp

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

- ●TEL/FAX:022-256-0511 ●E-mail:info@miyagi-npo.gr.jp ●http://www.miyagi-npo.gr.jp/

みやぎNPOプラザ

みやぎNPO情報ネット

「和笑輪(わわわ)っぺし」の様子被災者と地域高齢者の集い

•

助成金情報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

第12回現地NPO応援基金 「東日本大震災復興支援JT NPO応援プロジェクト」

●助成対象:(1)地域の人々の希望を支える事業

(2)地域の人々の主体性を育む事業

(3)地域の人々に長期的視点をもちながら寄り添

う事業(概ね5年以上の長期とする)

●対象団体:岩手県・宮城県・福島県のいずれかに活動拠点

を置き、1年以上の活動実績を有する民間の非 営利組織(法人格の有無・種類不問)

●助成金額:1件あたり300万円以上、500万円以内

●応募締切:4月15日(金)必着

●連 絡 先:認定NPO法人日本NPOセンター

『東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト』

事務局(担当:中川) TEL: 03-3510-0855

URL: http://www.jnpoc.ne.jp/?p=9912

平成28年度街なか再生助成金

●助成対象:街なかの再生に寄与する土地区画整理事業等を

推進する初動期の取組み、中心市街地活性化基本計画の達成等の街なか再生に寄与するために

実施する取組み

●対象団体:まちづくりに寄与する活動・運動・事業等を行う、

任意団体、NPO法人、協議会、まちづくり会社

●助成金額:1件あたり上限100万円

●応募締切:4月30日(土)

●連 絡 先:公益財団法人区画整理促進機構

街なか再生全国支援センター(担当:阿部)

TEL: 03-3230-8477

URL: http://www.sokusin.or.jp

花とみどりの復興活動支援事業

●助成対象:被災地周辺の仮設住宅や道路等の公共的な空間

において、花やみどりを活用した復興活動(花や 緑の苗木の植栽、花壇やプランター等の整備や

栽培指導等。詳細は下記URL参照)

●対象団体:被災6県(青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉)

に所在する団体で現に復興活動を行っている団

体または行おうとしている団体

●助成金額:1件あたり上限50万円

※事業実施に必要な費用の総額4/5以内

●応募締切:4月30日(土)

●連 絡 先:公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会

企画事業部第1課

TEL: 06-6915-4516

URL: http://www.expo-cosmos.or.jp/main/

fukkoushien

東日本大震災 芸術・文化による 復興支援ファンド「GBFund」

●助成対象:①被災者・被災地を応援する目的で行われる芸術・文化活動 ②被災地の有形無形の文化資源を再生していく活動

③その他、当ファンドの目的に合致すると判断される活動

●対象団体:上記活動を行う団体、個人 ●助成金額:1事業あたり上限50万円

●応募締切:5月9日(月)

●連 絡 先:公益社団法人企業メセナ協議会「GBFund」係

TEL: 03-5439-4520

URL: http://www.mecenat.or.jp/gbfund/

2016年度FGF活動·研究助成

●助成対象:①活動助成

自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動

②研究助成

身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究

●対象団体:営利を目的としない活動及び研究

※活動助成の場合、活動フィールドができる限り申請者(申請団体)によって既に確保されている等、活動フィールドの基盤がしっかりしているもの。(他要件は下記URL参照)

●助成金額:活動・研究助成 総額850万円

●応募締切:5月9日(月)同日消印有効

●連 絡 先:一般財団法人自然環境研究センター内

公益信託富士フイルム・グリーンファンド事務局

TEL: 03-6659-6310
URL: http://www.jwrc.or.jp/shintaku/1.htm

公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金助成

●助成対象:民間の国際交流団体などが行う国際交流・協力

事業、多文化共生推進事業

●対象団体:宮城県内に主たる事務所を有する非営利団体

(団体の構成員の半数以上が宮城県内に住所を

有し、活動するもの)

●助成金額:1件あたり上限100万円

●応募締切:5月10日(火)必着

(平成28年7月~9月末日までに開始する事業)

●連 絡 先:公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金

TEL: 022-275-3796

URL: http://mia-miyagi.jp/grant_kikin.html

2016年度自然体験活動支援事業 第15回トム・ソーヤースクール企画コンテスト

●支援対象:子どもたちが参加する、自然の中での体験活動

であれば、内容不問。

※ユニークさと創造性にあふれ、高い教育効果が得られる活動 ※小中学生が各回10名以上参加する企画であること

●対象団体:定款・規約等が整備され、組織としての形態を

有し当該活動を主催する団体

●支援金額:1団体あたり10万円

●表 彰:安藤百福賞(副賞100万円+チキンラーメン1年分)/1団体 優秀賞(副賞50万円+チキンラーメン半年分)/1団体

●応募締切:5月17日(火)必着

●連 絡 先:公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団

「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」係

TEL: 072-752-4335

URL: http://www.shizen-taiken.com/contest

2016/2016infof.html

仙台市福祉プラザ

●電話相談:TELでの傾聴も実施しています

毎週火・木・土曜日 9:00~17:00

専用電話: 080-3199-4481

● ` 催:NPO法人仙台傾聴の会

●連 絡 先: TEL: 090-6253-5640 FAX: 022-343-9705

E-mail: moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp URL: http://sendaikeicho.web.fc2.com/

つるがや元気会市民講座 4/ フラル・トルス・ム・トーニー 22 幻のふるさと つるがや邑(むら)の歴史点描II 笹森城と鶴ケ谷氏

~住宅団地のできるまでの今昔物語~

中世の仙台平野の北部には、冠側(七北川)に沿って高森城(岩 切城・岩切)と松森城(鶴ケ城・松森)、それに鼎立して「笹森 城」(鶴ケ谷)があった。その歴史について学びます。

時:4月22日(金) 14:00~15:30

●場 所:新鶴ケ谷市民センター

●講 師: 荒明貞男氏(鶴ケ谷一丁目在住、歴史家)

●参 加 費:無料

催:つるがや元気会 ●主 ●連 絡 先:ひまわり手芸店(芦澤) TEL: 022-251-5663

多様性を感じる Anego Tea Party 「自分らしさ」 セルフィー(自撮り)撮影会付き

庭園を眺めながら多様性を感じる Tea Party でお話してみませ んか?今回のテーマは「自分らしさ」。「自分らしさ」をテーマにセ ルフィー (=自撮り)撮影会も実施します。撮った写真をお互い に見せ合い、「自分らしさ」についてお話しましょう!!

時:4月29日(金・祝) 13:30~16:30

●場 所:仙台市良覚院丁公園内「緑水庵」和室

(仙台市青葉区片平1-2-5)

※Tea Partyの時間帯はAnegoの貸し切り

※駐車場なし(公共交通機関をご利用ください)

●参 加 費:500円(お茶菓子、お茶orコーヒー付き)

●申込方法:下記申込フォーム、あるいはE-mail·FAXで事前申込み

◎申込フォーム

http://form1.fc2.com/form/?id=568798

- ◎E-mailでの申込みは、件名を「Anego Tea Party 参加」としてお名前(ニックネーム可)を明記
- ◎FAXでの申込は、「№26Anego宛 Anego Tea Party参加」と目立つように記入し、お 名前(ニックネーム可)を明記し送信

●申込締切:4月28日(木)

※お茶菓子等の準備があります。要事前申込み

●主 催: Anego

●連 絡 先:E-mail:anegosendai@yahoo.co.jp

FAX: 022-268-4042(No.26Anegoと明記) URL: http://blog.canpan.info/anego/

「みんなの学校」仙台上映会

映画では、日々生まれかわるように育っていく子どもたちの 奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、 よろこび、そのすべてをありのままに映していきます。そも そも学びとは?そして、あるべき公教育の姿とは?皆さんも、 映画を通して「学校参観」してみませんか?

時:5月8日(日) 開場13:10~

> 1回目上映 13:30 シンポジウム 15:30 2回目上映 18:00 討論会 20:00

所:エル・パーク仙台 ギャラリーホール

●参加費:前売800円(当日1,000円) 高校生以下無料 ●チケット取扱: CILたすけっと、櫻井薬局セントラルホール、コッペ他

●主 催:「みんなの学校」仙台上映実行委員会 ●連 絡 先:TEL:080-1817-1634(門間)

FAX: 022-765-9326

E-mail: musubukai@yahoo.co.jp



ホントの国際語って ようこそ、エスペラントへ

国や民族の違いにかかわらず、人と人とが対等の立場で交流 することのできる国際共通語エスペラントをごぞんじです か?エスペラントはとてもやさしい言葉です。私たちがエス ペラントを使っておこなっているさまざまな国際交流の様子 をご紹介します。お誘いあわせの上おでかけください。

●日 時:5月14日(土) 13:30~15:30

●場 所:仙台市市民活動サポートセンター 4階研修室5 (仙台市青葉区一番町4-1-3)

●内 容:エスペラント語って?どう使う?どう学ぶ? 話してみよう、聞いてみよう。いろいろな本や 雑誌、質問コーナー など

●説 明:仙台エスペラント会会員

●参加費:無料

●主 催:仙台エスペラント会

●連 絡 先:TEL/FAX:022-389-1620(担当:手塚)

E-mail: esperanto@goo.jp

URL: http://sendaiesperantokai.jimdo.com/

情報をお待ちしてます

○申込方法:問合せ先を明記の上、

掲載は無料です! FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。

○締切:毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します) ○紙面の都合で掲載できない場合があります。 ○お問合せは事務局まで。 ※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6

TEL: 022-791-9323 FAX: 022-791-9327

e-mail: npo@yururu.com

寄付 の みやぎのボランティア・市民活動の情報を発信している月刊情報 誌「月刊杜の伝言板ゆるる」。1997年の創刊以来、皆さんのご寄付と応援に支えられて、毎月欠かさず発行を続けてきました。こ れからも情報誌を通して、みやぎの市民活動を発信し、ボランティ アや市民活動に取り組みやすい環境をつくっていきます。活動へ のご支援よろしくお願いいたします。

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付(賛助会員の会費含 む)は、税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります 当法人を応援してくださる方のご寄付は、こちらから受けつけております。

【お振込み先】

郵便振込口座 02250-0-43800 加入者名 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

※会員申込については、P14をご参照ください

ように変化してきたのか。これらの視点を軸に、さまざまな 立場の人びとが記録した定点観測写真を紹介するシリーズ 「定めた点から観て測る」。今回は、2015年度に撮影された 記録も加え展示します。

時:3月9日(水)~5月5日(木・祝) 9:00~22:00 ※4月28日(木)は休館

●場 所:せんだいメディアテーク 7階 ラウンジ

●参 加 費:無料

●主 催:3がつ11にちをわすれないためにセンター

(せんだいメディアテーク)

●連 絡 先:仙台市青葉区春日町2-1

TEL: 022-713-4483

E-mail: wasuren@smt.city.sendai.jp URL: http://recorder311.smt.jp/

●内

売れる 集まる つながる 2日間で学べる プロが教える市民のための広告づくり基礎講座

「自社の商品を知らせたい」「イベントの告知をしたい」などよ り多くの人に広く知らせる、広告ツールは欠かせません。広 告業界で活躍しているプロフェッショナルがノウハウを伝授 します。プロの流儀を学び、多くの人の目に留まる、効果的 な広告づくりの知識と技術を身につけましょう!!

時: ①4月16日(土) 13:30~16:40 ②4月17日(日) 13:30~16:40

所:せんだいメディアテーク 7階会議室b ●場 (仙台市青葉区春日町2-1)

容:①講座A「今日からあなたもコピーライター」

講座B「印刷物のデザイン術」

②講座C「写真撮影術」

講座D「インターネット活用術」

員:20名(先着順) ●定

●参加費:1講座あたり1,500円、全4講座5,000円(一括割引)

※1講座ごとのお申込みの場合、当日会場にて

お支払いください

※全4講座一括割引をご利用の場合、申込み後に 5,000円をお振り込みください。ご入金後の

返金不可(受講者の変更は可能)

●振込先口座:■ゆうちょ銀行

八一八(818)普通預金 1172895 名義:シヤ)メディアデザイン

■仙台銀行

黒松支店(店番202)普通預金 3347081

名義:シャ)メディアデザイン

●申込方法:申込専用メールフォームから申込み

(http://mediadesign.jp/article-3342/) または、TEL·E-mailで希望講座(A~D)、氏名、

TEL、E-mailをお知らせください

催:一般社団法人メディアデザイン

●連 絡 先: TEL: 090-3049-0613(平日日中のみ 担当: 千葉)

E-mail: kouza@mediadesign.jp

URL: http://mediadesign.jp/lecture_blog/

article-5472/

大切な人を亡くした方のわかちあいの会 …大切な人を亡くしたとき…

わかちあいの会では、ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、 辛いお気持ちなどを、静かに語り合います。日常生活で語れな かったことを、ご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。

●日時·場所:◆仙台会場:4月16日(土)

時間14:00~16:30【毎月第3土曜日】

場所:あしなが育英会 仙台レインボーハウス (仙台市青葉区五橋2-1-15)

◆気仙沼会場:4月23日(土)

時間13:00~15:30【偶数月第4土曜日】 場所:気仙沼市民健康管理センター「すこやか」

(気仙沼市東新城2-2-1)

◆石巻会場:5月8日(日)

時間14:00~16:30【毎月第2日曜日】

場所:カリタスジャパン石巻ベース

(石巻市末広町3-14)

校 象:大切な方をなくされた方、どなたでも参加可能

●参 加 費:無料

●申込方法:事前の申込みは、必須ではありませんが準備の

都合上、ご連絡頂けると助かります

●主 催:NPO法人仙台グリーフケア研究会

●連 絡 先:TEL:070-5548-2186

E-mail: griefoffice@gmail.com

URL: http://www.sendai-griefcare.org/



第34回 健康的に歩いて巡る地域の歴史散策 ~仙台三十三観音巡り~

仙台の三十三観音は全て市内の交通の便の良い所にあるにも かかわらず、あまり存在を知られていません。運動と共に参 加者の交流をはかり、歴史ある伊達街仙台の認識を深めるこ とが目的です。

●日程行程:【第三行程】4月17日(日)26番~33番札所

集合場所・時間:JR南仙台駅前1番バス乗場

集合8:00

●定 員:50人

●参加費:楽遊ネットワーク宮城会員2,000円

一般2,500円(レジャー保険料・小冊子含)

●持 ち 物:全行程徒歩で廻ります ※各自おにぎり持参、

歩きやすい服装にてご参加ください

●申込方法: 下記連絡先にTEL·E-mail·FAXで申込みのうえ、

下記振込先へ参加費を振込み

申込み時、参加希望コース、参加者氏名(ふり がな)、住所、TEL・E-mail、参加人数、会員の

有無をお知らせください

●振込先:郵便貯金総合通帳記号18100番号1606691 特定非営利活動法人楽遊ネットワーク宮城宛て

●主 催:NPO法人楽遊ネットワーク宮城

●連 絡 先:TEL:022-261-9869 FAX:022-261-0546

E-mail: eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp

URL: http://www.eikaiwa-sendai.jp/rakuyuu.html



あなたの心に寄りそう

誰かとゆっくり話したい、自分のことをわかって欲しい等、 あなたの不安や悩み、誰にも言えない心の内を話しに来ませ んか。個別で対応しますので、被災された方、一般の方、ど なたでもお気軽にご参加ください。(守秘義務遵守、プライ バシーは守ります)

●日時·場所: ◆4月17日(日)、5月15日(日) 10:00~15:00 名取市市民活動支援センター

> ◆4月20日(水) 10:00~15:00 岩沼市総合福祉センター iあいプラザ

◆5月7日(土) 10:00~15:00

4月開校 すぎのこスクール 毎週土曜日開催 参加者募集

4月から毎週土曜日にサッカースクールを開校します! 見 学・体験随時受付中です。

●活動日:毎週土曜日(月4回)

未就学児13:00~14:00 小学生14:20~15:20

●活動場所:太白すぎのこ保育園園庭(仙台市太白区富沢川前2-4)

●参 加 費:未就学児2,000円/月 小学生3,000円/月

●申込方法:下記連絡先にTEL・E-mailで申込み

●応募主体:NPO法人LASELVAROI

●連 絡 先: 〒981-0902 仙台市青葉区北根3-18-1-203

TEL: 070-5625-2752

E-mail: laselvaroi@yahoo.co.jp URL: http://laselvaroi.jimdo.com/

NPO法人コスモスクラブ

~障がい児を対象とした放課後等デイサービス~

コスモスクラブは、障がいの有無に関わらず安心してゆった りと過ごせる場所、いろいろな人と関わり触れ合える場所が 欲しいという願いから生まれました。現在、障がい児を対象 とした放課後等デイサービスや就労支援等を行っています。

小学生の部(対象:障がいのある小学生)

●開所日時:放課後ケア月~金(学校のある日) 12:00~17:00 長期休暇ケア(夏・冬・春休み) 10:00~15:00

【つるがや】

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷3-17 TEL: 022-251-7333 FAX: 022-252-1336

【どんぐり】

〒983-0821 仙台市宮城野区岩切字入山83-92

TEL/FAX: 022-255-7001

中学生・高校生の部(対象:障がいのある中学生・高校生)

●開所日時:放課後ケア月~金(学校のある日) $12:00 \sim 17:30$

長期休暇ケア(夏・冬・春休み) 10:00~15:00

【にこにこの家】

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷7-21-1

TEL/FAX: 022-252-9331

【ぽかぽかの家】

〒981-0905 仙台市青葉区小松島3-3-12

TEL/FAX: 022-718-6556

【のびのびの家】

〒981-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷3-21-10

TEL/FAX: 022-251-2617

【共通事項】

●活動内容:放課後ケア:室内遊び、戸外遊び

長期休暇ケア:プール遊び、お料理会、工作等

●利 用 料:児童福祉法に基づき世帯ごとに異なります

おやつ代 1回100円

催:NPO法人コスモスクラブ ●主

※各事業所の詳細はホームページ参照

●連 絡 先:事務局 TEL:022-251-7333

E-mail: cosmosclub@gaea.ocn.ne.jp URL: http://cosmosclub.or.jp/wordpress/

不登校・コミュニケーションが苦手な子のフリースクール開校 保護者の無料カウンセリングも実施中

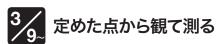
不登校・コミュニケーションが苦手なお子さんについて無料 カウンセリングを受けてみませんか。気になることを話すこ とでいろいろな気づきがあります。小さな変化がとても大切 だとも言われます。お気軽にお電話ください。

催:NPO法人東日本カウンセリングセンター

●連 絡 先: 〒980-0021 仙台市青葉区中央3-5-14

TEL: 022-211-9234 FAX: 022-211-9270

E-mail: mailto@npo-eicc.org URL: http://www.npo-ejcc.org/



震災が、どのような被害をもたらしたのか。 震災後、どの



■縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

・ 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)に おける申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。 右記のURLからご確認ください。 ■http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

Ν	NPO法人の設立を新しく申請した団体 ^{宮城県等所轄分 2月11日~3月10}			3月10日
	団 体 名	所在地	活動内容	受理日
宮城県等	慶友会	気仙沼市	障害者や高齢者に対して、地域で自立した 生活を営んでいくための事業を行うもの。	2/24

宮城県のNPO法人数

●宮城県等所轄:384団体 ●仙 台 市 所 轄:420団体

※2016年3月10日現在

N	IPO法人に認証さ	れた団]体 宮城県等所轄分2月11日~ 仙台市所轄分2月11日~	
	団 体 名	所在地	活動内容	認証日
宮城県等	学校の底力	仙台市	いじめ問題解決への助長・支援方法を提 案する事業を行い、生徒が安心して勉強 できる安全な環境作りを目的とする。	3/4
	ファザーリング・ ジャパン東北	泉区	子育てに関する講演会・セミナースクール の開催事業、子育てに関する普及啓発事 業、子育てに関する調査・研究事業他	2/22
仙台	みやぎ学びの作業所 ネットワーク・ラルゴ	太白区	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業、青年期教育に関する事業、その他目的を達成するために必要な事業	2/26
市	LiFESET	青葉区	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業	3/4

※アートに興味があり、手芸に抵抗が無い方

※長期勤務できる方は尚望ましい

●応募方法: TEL・E-mailにて下記連絡先まで問合せ

※履歴書の添付、または郵送をお願いいたします

★ボランティアも随時募集中

まずはボランティアから!という方もご応募

お待ちしています!

●応募主体:ARTS for HOPE

●連 絡 先:〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-5

外神田ミヤマビル5階

TEL: 03-6240-1525 FAX: 03-6240-1528

E-mail: artsforhope@gmail.com URL: http://artsforhope.info/

第50回もったいない市 地球にやさしい 人にやさしいリユースマーケット出店者募集

時:4月29日(金・祝) 10:00~15:00(雨天中止) ₽⊟

所: 勾当台公園 市民広場 ●場 容:1シート/2.5m×2.5m ●内

◆販売品は家庭で不用になった品物を中心にお願いします

◆商売がらみの販売や業者の方の応募は固くお断りします

員:限定50シート ●定 ●参加費:3,000円

●申込方法:下記連絡先まで「代表者氏名、住所、TEL(当日

も連絡可能な番号)/FAX」「参加人数」「販売品名」 を明記の上、往復はがき、E-mail(携帯メール

不可)、FAXにて申込み

※FAXでの申込の場合はFAX番号も明記

●申込締切:4月20日(水) ●応募主体:ACT53仙台

●連 絡 先:〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-5

コーポラス島田A105 TEL: 070-5322-2976

E-mail: act53sendainakama@yahoo.co.jp

泉子どもの日フェスティバル2016 「子どもフリーマーケット」出店者募集

時:5月5日(木・祝) 10:30~14:30 所:泉中央駅前広場ペデストリアンデッキ ●内 容:18才までの子どもが店長となるフリーマーケット ●参加資格:18歳まで(おとなの同伴不可。会場には大人の

係員が安全を確保します) ●募集数:70ブース 先着順

(1ブース1m×1m ひとり2ブースまで可)

●参加費:1ブース200円 当日徴収(車乗り入れ不可) ●販売できるもの:おもちゃ、絵本、手作り品など(生き物・食べ物は不可)

●申込方法:往復はがきに「子どもフリーマーケット参加希望」 と、下記事項①~⑥を記入の上、事務局宛に郵送。 後日返信用はがきにて詳細を連絡。①名前②住所

③TEL④年齢⑤学校・学年⑥必要なブース数

⑦小学生は保護者名と保護者印

●申込締切:4月24日(日)必着

●主 催:NPO法人チャイルドラインみやぎ

●連絡先:事務局(はがき送り先)

〒981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5

スカイハイツ102

NPO法人チャイルドラインみやぎ内

子どもフリーマーケット係

TEL/FAX: 022-279-7210(平日10:00~17:00)

URL: http://cl-miyagi.org/

みやぎNPOプラザ短期ショップ バリアフリーつくろい塾 桜バザー

バリアフリーつくろい塾の作品やユニバーサルファッション 工房繕のオリジナル作品の販売・展示を行います。衣服相談 も行います。

●期 間:4月14日(木)~4月19日(火)

※4月18日(月)休館

●場 所:みやぎNPOプラザ 短期ショップスペース

容:バリアフリーつくろい塾生の作品 ●内

販売・展示 衣服相談

●主 催:ユニバーサルファッション工房繕

●連 絡 先:担当:佐藤

TEL: 090-9037-5556 FAX: 022-227-9154 URL: http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/

floor/npo_shop.htm

活動拠点をお探しの団体へ

5月18日冰申込締切

みやぎNPOプラザは、NPOがミッションの実現に向けて継続的に活動していける よう、活動拠点として使用できる事務室をお貸しします。この機会をお見逃しなく!

募集施設	募集数	面積	月額使用料(稅込)	主要設備
①事務室(小)	1団体	約4㎡	4,100円	事務用机、事務用椅子、補助椅子、キャビネット、電気コンセント、電
②事務室(中)	3団体	約9㎡	9,200円	話用モジュラージャック

※100V電源コンセント、電話用モジュラージャックは上記料金内で使用可。 インターネット用モジュラージャックの使用については別途1.000円(税込)の使用料が必要です。

~使用開始までのスケジュール~

5月18日冰募集(申込)締切 5月25日(水) 公開ヒアリング・選考 5月26日休) 選考結果連絡 使用開始(開始日は使用施設による)

問合せ・申込先

みやぎNPOプラザ 連絡先はP8をご覧ください。



えて創造して毎日楽しい民間学童クラブをモットーにアク ティブに活動しています。スタッフの一員としてボランティ ア活動してくださる方を募集しています。

●活動日時:春休み、夏休み、冬休み期間中

 $9:00 \sim 17:00$ \$\pm table 18:00

1時間休憩有り

土曜・日曜・祝日お休み 曜日、時間はご相談ください

●活動場所:・アフタースクール:キッズベース内

(仙台市青葉区北根黒松2-10 クローバーズ・ピアワッセ2階) ・仙台市内(お出かけプログラム)

●活動内容:子ども達の安全管理、子ども達の見守り等

※動きやすい格好でご参加ください

校 象:学生、社会人、主婦の方、子どもと遊ぶのが好

きな方

●定 員:10名程度 ●交 通 費:支給は要相談

●託 児:お子様連れでの参加も可能

●申込方法:下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み ●応募主体: NPO法人働くお母さんと子どもを支援する会

●連絡先:担当:平野

〒981-3135 仙台市青葉区北根黒松2-10

クローバーズ・ピアワッセ2階

TEL: 022-346-0130 FAX: 022-346-0156

E-mail: s-hirano@kidsbase.jp URL: http://kidsbase.jp/

子どもの一時預かりボランティア募集

「わらべっこ」のルーツは、仙台市シルバー人材センターの子 育て支援事業です。その事業終了にあたって「託児」のニーズ の高さに着目した有志が事業を継承し、新・子育て支援「わ らべっこ」として立ち上げたものが現在の「わらべっこ」です。

象:生後6ヶ月から未就学児までの託児を行います ●対

①子どもと一緒に過ごすことが好きな方

②子どものお世話をする体力と興味関心のある方

③子育てに関する資格のある方、託児経験のあ る方、子育ての経験のある方

※未経験でも①②の条件を満たし活動意欲をお 持ちの方

●募集人員:若干名 ●募集期間:随時

酬:交通費・昼食代程度

●申込方法:下記連絡先にTELで申込み ●応募主体:子育て支援・「わらべっこ」

●連 絡 先: 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-7-30 角川ビル315

TEL: 022-263-1778(わらべっこ) 070-5476-3172(担当:千葉)

心の復興をめざす非営利ボランティア団体 りんくる ボランティア募集

『りんくる』は、東日本大震災等の災害により被災された方が 制作するハンドメイド商品を通じて人との繋がりを深め、と もに心の復興をめざすことを目的とした非営利ボランティア 団体です。『りんくる』では一緒に活動していただけるボラン ティアの方を募集しています。

●活動内容:①情報の発信(Facebook、ツイッター、ブログ などによる商品や活動の紹介)

②会報の作成(作り手さんや商品の取材、記事の編集)

③商品販売

イベントへの出店販売など商品の販売促進

4)その他

販売協力店さんへの発送準備、商品のラッピ ング、作り手さん宅への訪問(イベント販売の

報告、茶話など)

●申込方法:下記連絡先にE-mailで申込み

※出店支援のご協力や商品のご注文もこちらに

お問合せください

●応募主体:りんくる ●連 絡 先:代表:山尾

> E-mail: mt.f.1026@gmail.com URL: http://ameblo.jp/mtf-1026/

҈ 介給スタッフ募集

ARTS for HOPE スタッフ募集!

「アート」を通して東北の人々の心を応援しているNPO 『ARTS for HOPE』の宮城支局スタッフとして活躍し、一緒 に盛り上げて下さる方を募集します!

●業務内容:事務所の管理、資料作成、活動アレンジ、アー トプログラム実施、小口管理など

●勤務地:ARTS for HOPE宮城支局

(仙台市宮城野区西宮城野9-16 ※2016年5月以降移転の可能性有)

宮城県内教育関連施設・仮設住宅、復興住宅等

●勤務時間:週1日~3日勤務できる方 ※応相談可

・月曜日から土曜日のシフト制

・基本的に時間は①②のいずれか(応相談)

 $110:00 \sim 15:00$ $213:00 \sim 17:00$

●給与・対偶:時給800円 ※プログラム手当有、交通費支給有

●資格要件:アートによる心の応援活動に賛同し、興味をお

持ちの方(年齢不問)

※子ども、ご高齢者に寄り添うことの出来るコ ミュニケーション力が高い方

ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2016.3.16現在)敬称略

●正会員 50名

<仙台市> ●大久保朝江 ●庄司真希

●賛助会員 95名

<名取市> ●阿部倫子



会員種類	年会費
正会員個人·NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	-□ 3,000円
贊助会員NPO	-□ 5,000円
 賛助会員企業・団体	-□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権が ありません。

郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

会員申込の方は、通信欄に会員の 種類をご記入ください。

marage says for 30 44 & 12 years to could see the contract of

information

3月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。 詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

motors of the state of the stat

🅥 ボランティア情報 🤇

第50回もったいない市 当日ボランティア募集

「物を大事にしましょう。ごみを作らないくらしをしましょ う。そして家庭で不要になったものは、楽しく賑やかにリユー スしましょう」と始まった「もったいない市」も今回で50回目。 当日ボランティアを募集しています!

●活動日時:4月29日(金·祝) 10:00~15:00

●活動場所:勾当台公園 市民広場 ●活動内容:古着の仕分け、販売 ●申込方法: TEL・E-mailで事前申込み

●応募主体:ACT53仙台

●連 絡 先:TEL:070-5322-2976

E-mail: act53sendainakama@yahoo.co.jp

英語塾で中学生に英語の楽しさを伝えませんか?

困窮家庭の中学生向けに6月より英語塾をスタートします。 勉強だけでなくゲームなどを通じて英語を学ぶ時間もあり、 楽しく教えてくださる方を募集しています。

●活動日時:毎週土曜日

●活動場所:キッズドア事務所内

●活動内容:指導方法は1対1~1対2の個別指導方式、全体

でのアクティビティを予定しています。英語を 好きになり、受検に対応できる英語力を身につ

けることを目標としています。 ●対 象:困窮家庭の中学1~3年生

●定 員:15名(英会話講師、留学経験者、宮城県在住の

海外の方など大歓迎です)

●申込方法:下記応募フォームよりお申込みください

https://ws.formzu.net/fgen/S32572730/

●申込締切:5月20日(金)

●応募主体:NPO法人キッズドア

●連 絡 先:担当:對馬(ツシマ)

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8

パルシティ仙台 1 階C TEL: 022-354-1157 FAX: 03-5244-9991

E-mail: tohoku@kidsdoor.net URL: http://www.kidsdoor.net/

「こどもがつくるまち」をサポートしてくれる ボランティア大募集!!

小・中学生を対象に、「働く・稼いだお金で生活する」といった 疑似体験ができるイベント「Piccoliせんだい」を毎年企画してい ます。「Piccoliせんだい」を支える、NPOピコせんサポーター を募集しています。興味のある方はお気軽にお問合せください。

●活動日時:サポーター会議 毎週木曜日19:00~21:00

子ども会議 5月からの毎月第2・第4日曜日

14:30~16:30(予定)

●活動場所:宮城野区中央市民センター(JR仙石線 陸前原ノ町駅隣り) ●活動内容:①イベントの企画および運営 ②広報 ③渉外 ④会計 ●応募資格:子ども対象のボランティアに興味がある方はだ

れでも!(年齢不問)

●応募方法:下記連絡先まで、ご連絡ください。

簡単な面談を行います。

●応募主体:NPOピコせんサポーター事務局

●連 絡 先: 〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町14-15

TEL/FAX: 022-296-6056 携帯: 080-2823-0872

E-mail: piccolisendai@gmail.com URL: http://picosen.webcrow.jp/

長期お休み期間中の学童クラブでのボランティア募集

民間学童クラブアフタースクール:キッズベースでは、子ど も達の長期お休み期間中毎日プログラムを企画し、学んで鍛

住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム

このプログラムは、東日本大震災の被災地の地域再生と被災者の生活再建を 願い、その再生過程に参加するユースを応援します。ユース自身が主体的かつ 継続的に活動することで、多くのことを学び、経験し地域や社会の担い手となる ことを期待しています。

今回宮城県でのインターン受入れ先は3団体。それぞれの団体がミッションを 持って、日々活動しています。「NPOって何?」、「活動に興味がある」、「一緒に仕 事に取り組みたい」と思った方、NPOでインターンシップ経験してみませんか?

受付期間 4月23日(土)~5月16日(月)当日必着

催 住友商事株式会社

企画・運営協力 NPO法人市民社会創造ファンド

認定NPO法人Switch(若者・障がい者支援) 認定NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク(子ども支援) 受入れ団体 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる(市民活動団体支援)

応募にあたって インターンシップを希望される方は、下記WEBサイトから 応募要項をご確認いただいたうえ、下記送付先まで応募

書類をご送付ください。

WEBサイト http://www.civilfund.org/youth-challenge.html ユース世代(大学生/大学院生/専門学校生など)で、

主に10代後半~20代まで

NPO法人市民社会創造ファンド 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-3 日本橋MIビル1階 [TEL] 03-5623-5055 [E-mail] mshimoda@civilfund.org [URL] http://www.civilfund.org/

宮城県の

書類送付先



ボランティア・市民活動情報

information 各種募集はこちらから





かほくしりカラブ



かほく「108」クラブは、社会貢献活動の推進を 目的として河北新報グループ12社と、そこに働く従業員で構成し、 寄付を出し合って運営している任意団体です。

応募期間

4月1日 金~4月30日 出 消印有効

対象団体

宮城県内で活動し、1年以上活動実績があり、活動は非営利、 公益的なものであること。(法人格の有無不問)

助成対象

子どもと共に、地域での成長を目指す活動

(例)「子どもの健全育成」「子育て支援活動」「いろいろな文化を通じた子どもの育成」など ※通算、3回を限度とします

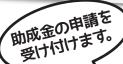
助成金額

1件10万円 (総額は100万円) 2016年度 かほく「108」ファンド受付開始 http://blog.kahoku.co.jp/csr/

かほく「108」 クラブ事務局

〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社総務広報部内

●TEL:022-211-1447 ●FAX:022-211-1448 ●E-mail:k108@po.kahoku.co.jp







2次年の国場所ご《り助成

この度、真如苑では宮城県内の地域において支え合いの地盤が醸成され、地域が発展していくお手伝いができればと考え、「みやぎ居場所づくり助成」を始めました。この助成は福祉活動に関わる継続的な居場所づくりの地域活動を支援・育成することを目的としています。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

◆対象事業◆

高齢者、障がい者、児童、女性、青年など、その人らしく過ごせ、様々な課題を支援するための居場所づくりをする民間団体および ボランティアグループによる活動。

◆助成団体◆

宮城県内で活動し、概ね1年以上の活動実績がある非営利および公益的な活動をする団体およびグループ (法人格の有無は問わない)。 ※政治または宗教布教を目的とする活動およびそれらの活動と連動性、一体性を持つ活動は対象としません。

◆助成金の額◆

◆募集期間◆

1件あたり上限30万円、下限10万円(助成金総額150万円)

平成28年4月15日(金)~5月15日(日)消印有効

応募にあたっての注意事項

詳細は下記URLをご確認ください。助成金申請書など必要書類も下記URLからダウンロードできます。

URL:http://www.ibasyo-josei.jp/

問合せ

みやぎの居場所づくり助成事務局(認定NPO法人杜の伝言板ゆるる) 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6

●TEL:022-791-9323 ●E-mail:koubo-miyagi@ibasyo-josei.jp

杜の伝言板

発行:認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6 TEL 022-791-9323 FAX 022-791-9327 E-mail npo@yururu.com URL http://www.yururu.com 編 集 長:大久保 朝江 デザイン:can

表紙イラスト:きのこ

発 行 日:2016年4月1日 発行部数:9,000部

] 刷:コマツ・コーポレーション

